

演題、演者名、所属は左揃えにしてください。

また、本文は患者性別、初診時年齢、治療期間、症例の特徴、症例および治療に関するコメント（200字程度）の順でお書きください。

症例展示（症例報告）抄録見本		
余白 35 mm	A4 サイズ：38字×20行，文字サイズ：11ポイント（MS 明朝が望ましい）	
30 mm	<p>口唇口蓋裂を伴う反対咬合の一治験例 ○潮田 綾子， 東寺尾 三郎 京浜矯正歯科クリニック（川崎市）</p> <p style="text-align: right;">← 演題 演者名、所属は左揃え</p> <p>患者性別： 初診時年齢：13歳4か月 治療期間：3年8か月</p> <p>症例の特徴： 右側口唇口蓋裂を伴う反対咬合。右側側切歯が先天欠如し.....</p> <p>症例および治療に関するコメント：200字程度 骨移植最適時期は逸していたが、矯正治療開始前に新鮮自家腸骨海綿術後5年を経過するが安定した咬合が維持されている。</p>	30 mm
	125 mm	
Windows 版ワードまたはテキストファイルでお送りください。		